

# 2018年ディスクロージャー誌

訂正前

(P.38)

## ■ 自己資本の充実度に関する評価方法の概要

自己資本の充実度に関しまして、自己資本比率は国内基準である4%を上回っており、経営の健全性・安全性を充分保っています。また、〈にっしん〉は、各エクスポージャーが一分野に集中することなく、リスク分散が図られていると評価しています。

将来の自己資本充実策については、年度ごとに掲げる収支計画に基づいた業務推進を通じ、そこから得られる利益による資本の積上げを基本的な施策として考えています。

### 自己資本の充実度に関する事項

単体

(単位:百万円)

	平成28年度		平成29年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	313,117	12,524	335,531	13,421
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	317,810	12,712	338,801	13,552
現金	-	-	-	-
我が国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	-	-
外国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	671	26
国際決済銀行等向け	-	-	-	-
我が国の地方公共団体向け	-	-	-	-
外国の中央政府等以外の公共部門向け	80	3	149	5
国際開発銀行向け	-	-	-	-
地方公共団体金融機構向け	210	8	209	8
我が国の政府関係機関向け	505	20	407	16
地方三公社向け	-	-	-	-
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	44,746	1,789	44,747	1,789
法人等向け	106,011	4,240	107,750	4,310
中小企業等向け及び個人向け	71,947	2,877	75,636	3,025
抵当権付住宅ローン	-	-	-	-
不動産取得等事業向け	62,788	2,511	67,820	2,712
3か月以上延滞等	224	8	154	6
取立未済手形	24	0	30	1
信用保証協会等による保証付	3,871	154	4,556	182
株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	-	-	-	-
出資等	8,947	357	19,608	784
出資等のエクスポージャー	8,947	357	19,608	784
重要な出資のエクスポージャー	-	-	-	-
上記以外	18,452	738	17,057	682
他の金融機関等の対象資本調達手段のうち対象普通出資等に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	8,630	345	6,128	245
信用金庫連合会の対象普通出資等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	3,397	135	3,397	135
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	1,027	41	2,157	86
上記以外のエクスポージャー	5,397	215	5,373	214
②証券化エクスポージャー	-	-	-	-
証券化(オリジネーター)	-	-	-	-
(うち再証券化)	-	-	-	-
証券化(オリジネーター以外)	-	-	-	-
(うち再証券化)	-	-	-	-
③複数の資産を裏付とする資産(所謂ファンド)のうち、個々の資産の把握が困難な資産	-	-	-	-
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	210	8	92	3
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△5,178	△207	△3,677	△147
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	274	10	314	12
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	0	0	0	0
ロ. オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	14,068	562	14,485	579
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	327,185	13,087	350,016	14,000

訂正後

(P.38)

## ■ 自己資本の充実度に関する評価方法の概要

自己資本の充実度に関しまして、自己資本比率は国内基準である4%を上回っており、経営の健全性・安全性を充分保っています。また、〈にっしん〉は、各エクスポージャーが一分野に集中することなく、リスク分散が図られていると評価しています。

将来の自己資本充実策については、年度ごとに掲げる収支計画に基づいた業務推進を通じ、そこから得られる利益による資本の積上げを基本的な施策として考えています。

### 自己資本の充実度に関する事項

単体

(単位:百万円)

	平成28年度		平成29年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	313,117	12,524	<u>335,559</u>	<u>13,422</u>
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	317,810	12,712	<u>338,830</u>	<u>13,553</u>
現金	-	-	-	-
我が国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	-	-
外国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	671	26
国際決済銀行等向け	-	-	-	-
我が国の地方公共団体向け	-	-	-	-
外国の中央政府等以外の公共部門向け	80	3	149	5
国際開発銀行向け	-	-	-	-
地方公共団体金融機構向け	210	8	209	8
我が国の政府関係機関向け	505	20	407	16
地方三公社向け	-	-	-	-
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	44,746	1,789	44,747	1,789
法人等向け	106,011	4,240	107,750	4,310
中小企業等向け及び個人向け	71,947	2,877	75,636	3,025
抵当権付住宅ローン	-	-	-	-
不動産取得等事業向け	62,788	2,511	67,820	2,712
3か月以上延滞等	224	8	154	6
取立未済手形	24	0	30	1
信用保証協会等による保証付	3,871	154	4,556	182
株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	-	-	-	-
出資等	8,947	357	<u>19,636</u>	<u>785</u>
出資等のエクスポージャー	8,947	357	<u>19,636</u>	<u>785</u>
重要な出資のエクスポージャー	-	-	-	-
上記以外	18,452	738	17,057	682
他の金融機関等の対象資本調達手段のうち対象普通出資等に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	8,630	345	6,128	245
信用金庫連合会の対象普通出資等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	3,397	135	3,397	135
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	1,027	41	2,157	86
上記以外のエクスポージャー	5,397	215	5,373	214
②証券化エクスポージャー	-	-	-	-
証券化(オリジネーター)	-	-	-	-
(うち再証券化)	-	-	-	-
証券化(オリジネーター以外)	-	-	-	-
(うち再証券化)	-	-	-	-
③複数の資産を裏付とする資産(所謂ファンド)のうち、個々の資産の把握が困難な資産	-	-	-	-
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	210	8	92	3
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△5,178	△207	△3,677	△147
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	274	10	314	12
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	0	0	0	0
ロ. オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	14,068	562	14,485	579
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	327,185	13,087	<u>350,044</u>	<u>14,001</u>